

第5回 生ごみリサイクル交流集会 in 多摩 2013

生ごみを地域で活かそう！
地域の資源循環ネットワークをつくらう！

多摩地域で生ごみ分別収集をしたり、計画を立てている行政が増えてきました。

市民レベルで生ごみを資源活用している団体も地域に広がっています。

都市部での生ごみ堆肥化は難しいと考えられていますが、技術革新も進み

多摩地域でも生ごみの資源化の実現への道すじが見えてきました。

市民と行政が連携し、ネットワークしていくことで
生ごみ資源循環の環を地域に広げていきましょう。

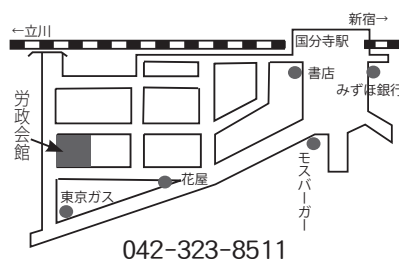


6月15日(土) 13:30 ~ 16:30

国分寺労政会館

■ 4階 / 第4会議室

JR・西武線国分寺駅
南口徒歩5分



042-323-8511

主催 NPO法人 ぐみ・環境ビジョン 21
「生ごみリサイクル交流集会実行委員会」*
* 多摩地域 6 市の市民で組織

NPO法人 ぐみ・環境ビジョン 21

〒185-0012 東京都国分寺市本町2-19-9-7

TEL&FAX 042-328-6621 月・金(除く祝日)13 ~ 17時

Eメール: gomikan@mtf.biglobe.ne.jp

● 地域資源を活かした 生ごみ循環のしくみ作り



ひの・まちの生ごみを考える会
佐藤美千代さん

公園や市民農園を活用した「堆肥
わくわくプロジェクト」開始！
多摩産竹パウダーによるダンボール
コンポスト、幼稚園での元気野
菜作りも軌道にのってきました。

資料代：500円

申し込み不要。直接会場へおいでください。

● 土の力で生ごみが消滅 「キエーロ」 誕生から普及へ



キエーロ葉山
松本信夫さん

「キエーロ」は、市民の提案で開
発された神奈川県葉山町のお薦
め生ごみ処理器です。提案者のお
話を伺います。現在、全国に
ファンが増殖中！被災地の仮設
住宅でも使われています。

● 地域で広げる・広がる ダンボールコンポストの輪



川崎市・環境を考え行動する会
天野悦子さん
阿部貴紅子さん

生ごみリサイクルリーダー派遣制
度のパイオニア。区役所ロビーで
の相談会や講座などに年間30回
出動、500人に対応！
相談窓口開設など、ただ今、誰も
が継続できるしくみを模索中。

● 10%の世帯が 生ごみの資源化に 取り組むことをめざして



八王子市環境部ごみ減量対策課
主査 小杉浩文さん

新ごみ処理基本計画の目標に沿っ
て、ダンボールコンポストの活用
モデルに取り組んでいます。
フェイスブックの活用など新メ
ニューも展開中！

● 「小平市食物資源循環 モデル事業」 3年間の成果と 今後の展望



小平市ごみ減量対策課事業係長
菅家幸樹さん

行政回収を着々と市内全域に広
げてきた小平市。
都内初、注目のモデル事業のお
話を伺います！